

## かながわ勤労者ボランティアネットワーク第20回定期総会

2020年12月15日（火） ワークピア横浜

かながわ勤労者ボランティアネットワーク（Vネット）は12月15日（火）、ワークピア横浜において第20回定期総会を開催し、「2020年度事業報告・決算報告」が確認され、今総会をもってVネットが発展的に解散されるとともに、事業の継承ならびに残余財産の手続きが進められることを確認しました。

Vネットは、結成から今日まで災害時の対応や被災地支援をはじめ、帰宅困難者訓練、東日本大震災支援、東日本大震災避難者支援に取り組むとともに、2018年度よりフードバンク活動による生活困窮者支援に取り組んできました。近年、大規模な自然災害は毎年発生するとともに、生活困窮者は増加傾向にあります。Vネットの活動を通じて、災害・被災支援は連合神奈川が積極的に担い、フードバンク活動は労働団体に浸透するなど、Vネットの活動は一定の役割を果たすことができました。この間、Vネットが築いた勤労者による社会活動やボランティア活動は、連合神奈川や労働福祉団体が継承するとともに、Vネットは規約に基づき、本総会の決議をもって解散することとなりました。



吉坂理事長の挨拶では、「連合神奈川発足10周年記念事業の一環として、『新たな社会活動をめざす組織』として2001年1月に設立し、以降、災害に備えた人材の育成・ネットワークづくりを活動の柱として取り組んできました。2020年度には、東日本大震災避難者連帯事業が解消され、Vネットの主な事業が縮小されたことから、今後のフードバンク活動などは、しっかり連合神奈川が引き継ぎ、Vネットを解散します」と話されました。

記：高橋 和彦